



ピース Peace

Team Shiroyama

Peace 飛び交う、日本一楽しい学校をつくろう！

HP <https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/>

令和 7 年 7 月 1 8 日

学校 だより 第 4 号

校長 宮田 幸治

教育週間でのご参観、ありがとうございました！

6月の教育週間には、お忙しい中、授業参観及び土曜日授業にご参加いただき、ありがとうございました。お忙しい中のご支援に、教職員一同、深く感謝しております。

道徳の学習では、生命尊重を重点としながら学習の様子を公開いたしました。子どもたちが、命の大切さについて真剣に考え、学びを深める姿をご覧いただけたことと思います。また、土曜日授業では、4年生が親子平和キャンドルづくりに取り組みました。安全に短い時間で活動を終えることができました。ありがとうございました。4年生の親子によって平和への願いを込めて作られたキャンドルの灯が、「平和の灯」となって未来への希望となることを願ってやみません。

4年生以外の学年では、防災学習を通して命を守ることの大切さについて学びました。学年に応じた内容で、特に1年生が取り組んだ防災かるたは、楽しく防災意識を高める良い機会となりました。これまで防災について深く考える機会がなかった子どもたちも、この学習を通して「気づき」を得ることができたのは、大変有意義なことでした。

下校時は、梅雨明け前の暑さ厳しい中、通学路パトロールにご参加いただきありがとうございました。パトロール後には、危険箇所等について貴重なご意見をいただき、大変助かりました。皆様からいただいた情報は、子どもたちが安全安心に学校生活を送るための環境づくりに生かしてまいります。

教育週間等の学校行事をはじめ、毎日の学校生活の様子をトピックスとして城山小 HP の「フォトギャラリー」でほぼ毎日紹介しています。トップページの更新情報からリンクしています。

HP <https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/>



保護者個人面談実施中、ご協力ありがとうございます！

現在、保護者の皆様との個人面談を実施しております。すでに面談を終えられた皆様、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。これから面談を控えている皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

個人面談の大きなねらいは、お子様の健やかな成長を願い、ご家庭と学校が、お子様の学校での様子やご家庭での様子を共有し、同じスタンスで接していくことにあります。昭和の時代から

続く、教育的効果を高めるための重要な取組であり、時代が変わってもその必要性は揺るがないものと認識しております。

私自身のことを思い返しますと、個人面談の後には、夕食の準備もそっちのけで母親に叱られることが多々ありました。当時の長ほうきを持った母親の姿は、今、孫やひ孫と笑顔で接する姿からは想像もできません。令和の時代においては、そのような関わり方はもちろん NG

です。お子様の良い点は存分に褒め、共有された課題については、「何を、どのように改善すると良いのか。」を、お子様自身が納得できるようにお話しし、お子様自身の成長につなげていきたいと願っています。お子様の成長のため、引き続きご協力をお願いいたします。



1 学期終業式にあたって…

1 学期の終業式を迎えます。4 月の入学式に始まり、体力テスト、城フェス、社会科見学、水泳学習、教育週間、そして平和への取り組みなど、多くの活動を通して子どもたちの目覚ましい成長を感じています。

先日、企画運営委員会の児童たちが校長室を訪ねてくれました。「みんなのいい行いやがんばり、いい言葉かけなどをポイント制にして、いいことがたくさん学校の学校にしたいので、校長先生のアイデアも教えてください。」という相談でした。「Peace 飛び交う、日本一楽しい学校をつくろう」を合言葉に掲げている私としては、子どもたちの自発的な提案がとても嬉しく、また、子どもたちの成長を改めて感じた出来事でもありました。（担当の先生の投げかけやフォローももさすがです！）

「いい行いにポイントを付与すること」を「ご褒美欲しさに行動する」という負の側面で捉えるのではなく、子どもたちがより良い言動を心がけるきっかけづくりと捉え、本校が目指す子ども像である「自律、対話、選択」の実現につなげていきたいと考えています。そして、「平和は城山から」という本校の思いを、子どもたちの姿で表現できれば、これほど喜ばしいことはありません。

企画運営委員会の子どもたちとは、今後、具体的な方法についてもう少し話し合い、それを基に先生方とも十分に検討を重ねて、できることから子供たちの提案を実現に向かわせたいと考えています。この取組が軌道に乗ってきたら、ご家庭でのお手伝いや兄弟姉妹とのやり取り、地域での挨拶や奉仕活動など、ご家庭や地域とも連携した取組へと発展させていくことができたならさらにいい取組となるなあ、とも考えています。

他の委員会や各学年、学級からも、「こんなことをやったらどうか」という素晴らしいアイデアが聞かれることを期待しています。そして、城山小学校の子どもたちが「城山小の子供でよかった！」という思いを深め、自分たちの学校に誇りを持てるようになることを心から願っています。

夏休みは、普段できない様々な体験を通して、子どもたちが大きく成長する貴重な機会です。ご家庭でも、健康と安全に留意しながら、楽しい夏休みをお過ごしください。2 学期に、元気いっぱい笑顔で再会できることを楽しみにしています。



【育友会主催：万灯づくりから】